

次の各問いに答えなさい

平成28年度入試問題

- ① (4) 関数 $y = -\frac{12}{x}$ について、 x の値が2から4まで増加するときの変化の割合は $\frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サ}}}$ である。

平成30年度入試問題

- ① (4) 2つの関数 $y = ax^2$ 、 $y = \frac{12}{x}$ について、 x の値が2から4まで増加するときの変化の割合が等しいとき、 a の値は $\frac{\boxed{\text{キク}}}{\boxed{\text{ケ}}}$ である。

平成31年度入試問題

- ① (4) y は x に反比例し、 $x = 2$ のとき $y = 9$ である。このとき、 x の値が2から6まで増加するときの変化の割合は $\frac{\boxed{\text{コサ}}}{\boxed{\text{シ}}}$ である。